



あおい

2025

郡山市立守山小学校
令和7年6月24日
学校だより No. 12

会津の歴史に触れる旅（6年生修学旅行）

6月20日（金）に6年生は、会津の歴史と文化に触れることを目的に、修学旅行に出かけました。

【飯盛山】

白虎隊自刃の地である飯盛山。急な階段を上がると、会津若松市内を一望できて、鶴ヶ城も見ることができました。



広場にはお線香が炊かれていて、奥に進むと白虎隊お一人お一人のお墓が並んでいます。明治維新という大きな時代の流れの中で、ふるさと会津を守るといふ、純粋な気持ちで戦場におもむいた16、17歳の少年たち。入城か突撃か、いずれを主張した隊士も「敵に捕まり生き恥を晒すよりは…」と武士の本分を明らかにするために飯盛山で自刃を決行した、と解説してありました。

【さざえ堂】

江戸時代後期の東北から関東地方にかけて見られた、特異な建築様式の仏堂です。堂内は螺旋構造の回廊となっていて、順路に沿って三十三観音や百観音などが配置されています。堂内を進むだけで、巡礼が叶うような構造となっています。

右回りに三回匝る（めぐる）ことで参拝できるようになっていることから、本来は三匝堂（さんそうどう）といいますが、螺旋構造や外観が巻貝のサザエに似ていることから、通称で「さざえ堂」と呼ばれるそうです。



（入ると出るまでだれにも会いません🙏）

【会津武家屋敷】

会津若松市東山町石山にある歴史をテーマとする野外博物館です。会津藩の家老であった西郷頼母の邸宅を中心に、復元または移築された歴史的建造物が建ち並ぶ施設です。観覧の他、弓矢体験や赤べこの色付け・ガラス工芸などの制作活動もできます。



(👉 いろいろな体験活動を行いました)

【会津町方伝承館】

「会津町方伝承館」は、市民や会津を訪れる人が伝統産業・伝統工芸とふれあい、相互の交流を深めることで伝統産業等の振興を図るために設置された施設です。テーマは「見る」「知る」「集う」。

会津地方で育まれた伝統工芸品の品々、会津地方で長年育まれた伝統工芸が展示され、支えられて守られた品々が展示されています。

「会津漆器」「会津本郷焼」などの伝統的工芸品や「赤べこ」「起き上がり小法師」「会津木綿」「会津絵ローソク」「会津慶山焼」などの伝統工芸品が数多く展示・販売されています。

赤べこ・起き上がり小法師の絵付け体験を行っています。



(👉 一心不乱に色付けをしていました。かわいい作品ができました。)